

第3回アジア原子力協力フォーラム（FNCA）大臣級会合
の開催について（案）

平成14年9月24日
原子力委員会

我が国と地理的・経済的に密接な関係のある近隣アジア地域が、原子力に関する地域協力について意見交換・情報交換を行うため、第1回会合は平成12年（2000年）にタイにおいて「原子力利用の推進」、「原子力安全」、「地域原子力協力の推進」をテーマに開催された。また、昨年東京において「持続可能な発展と原子力」及び「放射線利用分野における協力のあり方」をテーマに第2回会合を開催し、意見交換・情報交換を行った。

第3回会合は、「次世代のための原子力」を基調テーマとして、「原子力分野における人材育成」及び「持続可能な発展と原子力」などについて大臣級参加者による意見交換を行う。

主催

原子力委員会と韓国科学技術省による共催

開催時期

平成14年10月31日（木）

開催場所

A S E Mホール（ソウル）

参加国

オーストラリア、中国、インドネシア、韓国、マレーシア、フィリピン、
タイ、ヴェトナム、日本

プログラム（案）

2002 年 10 月 31 日（木）：大臣級会合（MM：Ministerial level Meeting）

9:30 - 10:00 冒頭挨拶

【午前セッション】

10:00 - 10:15 FNCA 活動の報告

10:15 - 11:05 カントリーレポートの発表Ⅰ（50 分）
（各国発表約 10 分×5 カ国）

11:05 - 11:20 休憩

11:20 - 12:00 カントリーレポートの発表Ⅱ（40 分）
（各国発表約 10 分×4 カ国）

12:00 - 13:30 昼食

【午後セッション】

13:30 - 15:00 ラウンドテーブルディスカッションⅠ（90 分）
「原子力分野における人材育成」

15:00 - 15:15 休憩

15:15 - 16:45 ラウンドテーブルディスカッションⅡ（90 分）
「持続可能な発展と原子力」

16:45 - 17:00 休憩

17:00 - 17:15 議長サマリー
閉会挨拶